

平成30年4月19日

資料提供先：鳥取県政記者会

鳥取市政記者クラブ

お知らせ

平成30年度 風水害対策訓練を実施します。

国土交通省中国地方整備局鳥取河川国道事務所では、梅雨・台風等による出水期を控えて、防災体制に万全を期すため、被災状況や災害復旧等の情報収集・伝達および各種機器の操作等の基本的な対応を確認する習熟訓練として「平成30年度 風水害対策訓練」を実施します。

▶ 訓練日時

平成30年 4月25日（水） 9：00～12：00（予定）
（予備日 5月28日（月）（予定））

▶ 訓練場所

鳥取河川国道事務所 災害対策室

▶ 主な訓練内容

- ・ 情報伝達訓練
 - ① 気象情報、支部体制
 - ② 水防警報発令、交通規制状況、被災情報
 - ③ 防災情報通信機器による被災情報
- ・ 広報資料の作成訓練

※取材について

訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。

※取材に来所される場合（予定含む）には、お手数をお掛けしますが、担当（三原）まで事前に連絡をお願い致します。

※訓練の中止

訓練当日の降雨等により防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。

【問い合わせ先】

国土交通省中国地方整備局
鳥取河川国道事務所

TEL (0857) 22-8435 (代表)

FAX (0857) 29-8543

副所長（河川）

片寄 秀樹（かたよせ ひでき）

総括保全対策官

熊中 龍彦（くまなか たつひこ）

【担当】防災課長

三原 正悟（みはら しょうご）

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」でも公開します。
HP アドレス <http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

▶ 訓練の目的

本訓練は、本部および支部間の防災上の確な情報伝達および指揮・対策のほか、各関係機関からの情報収集・提供および広報活動についての訓練など、人事異動による担当者の変更に対応するため、災害事象に応じた各班の役割および情報伝達系統等、基本的な実施内容を確認することに重点をおいた訓練とし、訓練での課題を抽出し、実災害対応および次回訓練へ反映させるものです。

▶ 訓練想定

マリアナ諸島付近において台風が発生。九州西岸を經由し、山陰沖の日本海を通過。この間、中国地方に停滞している前線と台風の影響により、中国地方各地で暴風、大雨となり、特に山口県内において暴風や大雨、波浪に見舞われた。これに伴い、鳥取河川国道事務所管内において災害の発生を想定した訓練を実施。

▶ 訓練の様子（平成29年度）



▶ 主なスケジュール（案）

時刻	実施内容等
8:30	• 支部設置訓練
9:00	• 訓練開始 千代川水防警報、リエゾン派遣
9:30頃	• 国道9号、29号、53号、鳥取自動車道 被災報告
10:30頃	• 千代川 被災報告
11:40頃	• 河川関係 復旧報告 • 道路関係 復旧報告 通行止め解除報告
12:00頃	• 訓練終了